

平成30年7月23日

九州地方整備局

「みなとオアシス NAGASAKI」が新たに登録されます

～日本屈指のクルーズ寄港地！観光立県長崎の魅力あふれる“みなとまち”～

平成30年7月28日に「みなとオアシス NAGASAKI」（長崎県長崎市）が118箇所目のみなとオアシスに登録されます。発展を続ける「長崎港」において、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながる取り組みを行います。

国土交通省港湾局では、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組みが継続的に行われる施設を「みなとオアシス」として登録してきており、平成15年からこれまでに全国で117の施設が登録され、地域の活性化に寄与しています。

この度「みなとオアシス NAGASAKI」（長崎県長崎市）を国土交通省港湾局長が登録し、118箇所目となるみなとオアシスとして活動を開始することとなりました。なお、みなとオアシスの登録は、長崎県では2箇所目となります。

「みなとオアシス NAGASAKI」の代表施設である「松が枝国際ターミナルビル」は、国内最大規模のCIQ施設、待合ホール及びターミナルビル屋上や周辺の緑地から構成され、待合ホールは各種イベントやサークル活動等に利用されるなど、長崎観光の中核となっています。

また、国の重要文化財である「長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館」、食事やショッピングを楽しめる「長崎出島ワーフ」、市民や観光客の憩いの場である「長崎水辺の森公園」等の多くの構成施設があり、それらの定期的なイベントと季節により変化する様子を楽しむことができます。

これらがみなとオアシスとして一体的な活動を行うことにより、より効果的な地域振興に寄与することが期待されます。

※ みなとオアシス： 旅客船ターミナル、文化交流施設、みなとの資料館、情報提供施設、地元産品の物販施設や飲食施設などで構成されています。「みなとオアシス NAGASAKI」の詳細については、別紙－1、別紙－2、別紙－3、別紙－4をご参照願います。



みなとオアシス標章（シンボルマーク）

<問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部
クルーズ振興・港湾物流企画室

室長 河野 正文（かわの まさふみ）

課長補佐 西坂 博文（にしざか ひろふみ）

Tel:092-418-3340（代表）

Tel:092-418-3379（直通）

Fax:092-418-3037

「みなとオアシス」の概要

○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客ターミナル
- ・地元産品の物販飲食店
- ・文化交流施設 など

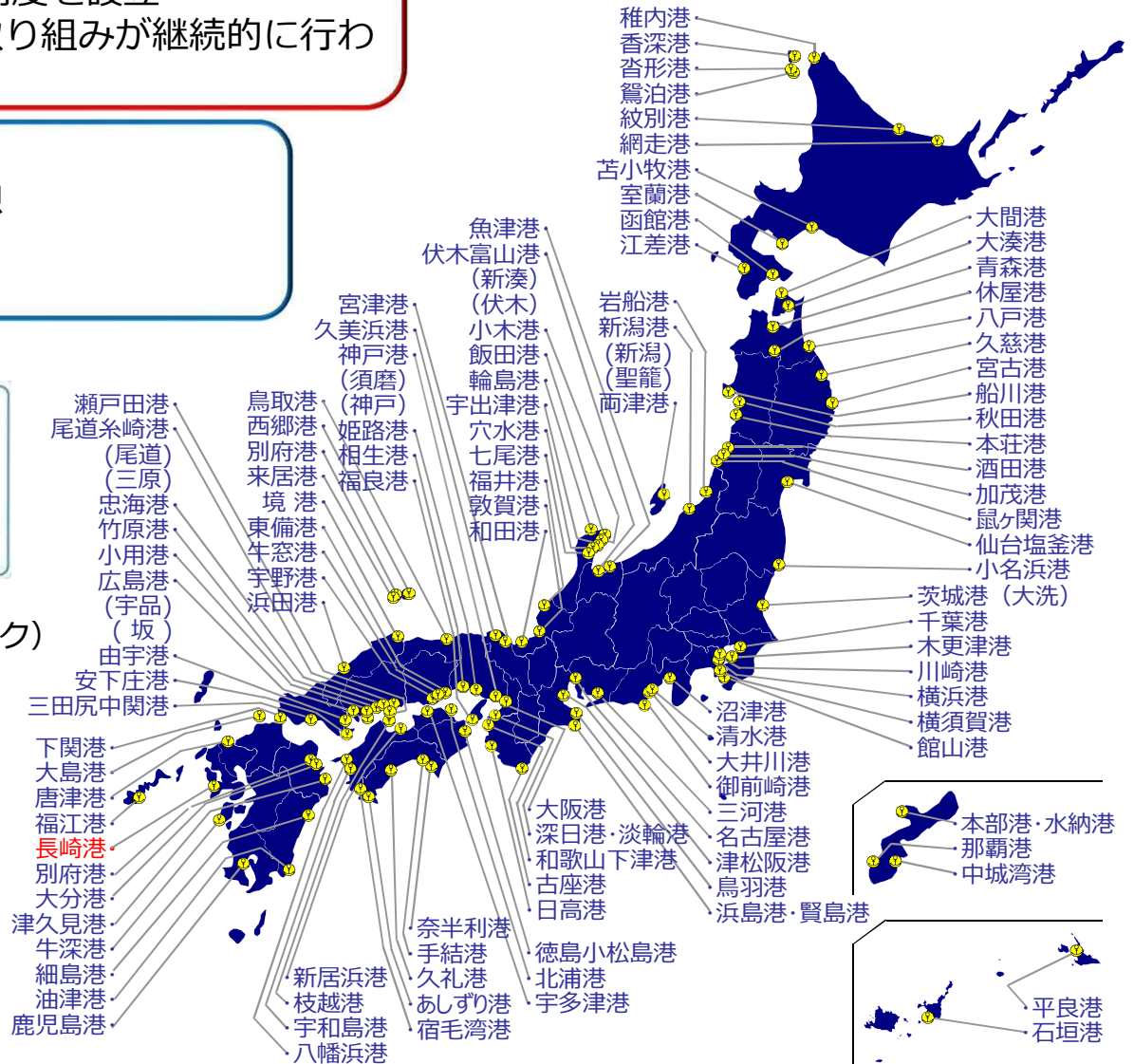
○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



標章
(シンボルマーク)

みなとオアシス所在港湾の一覧



構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況

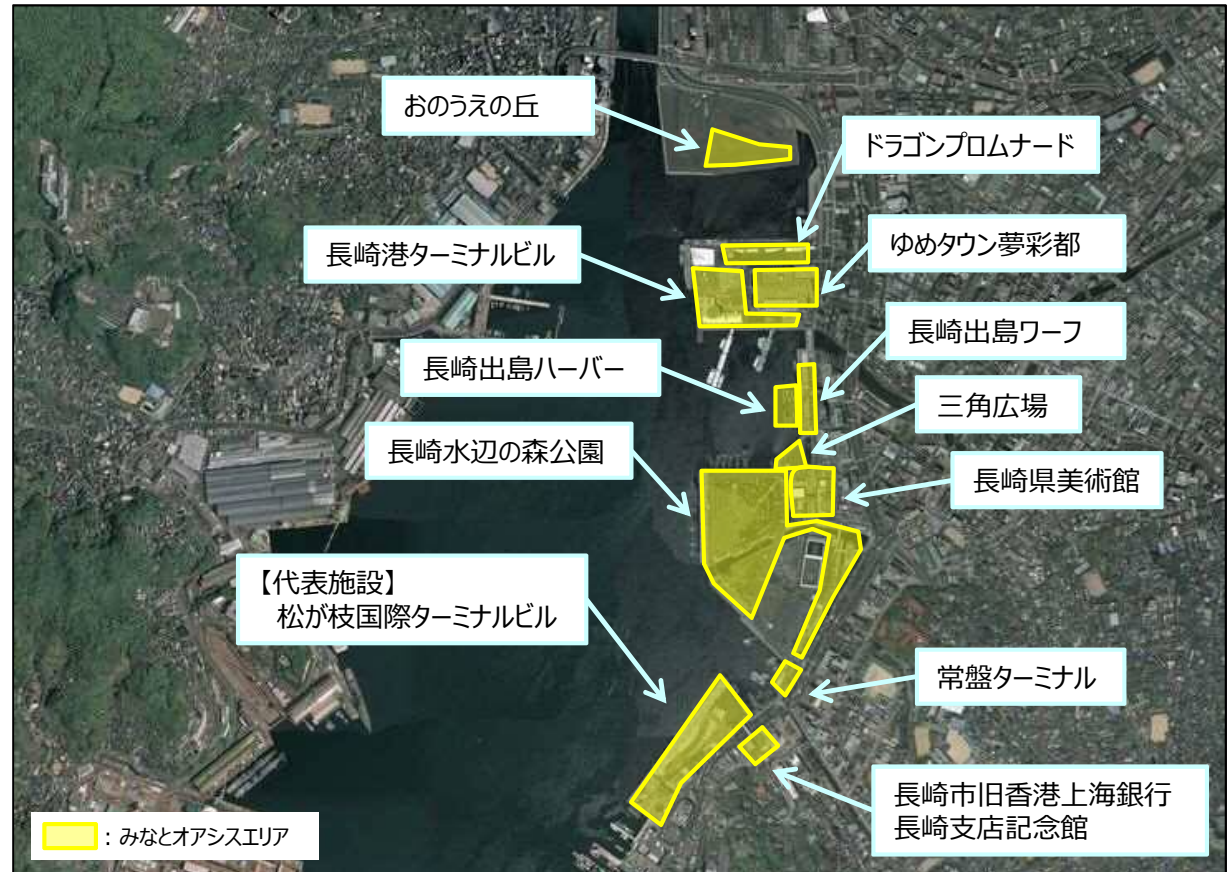
登録数 **118箇所**
(平成30年7月28日時点)



国土地理院地図（電子国土Web）(<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成

【基本情報】

設置者	(公財) ながさき地域政策研究所
運営者	みなとオアシスNAGASAKI運営協議会
所在港湾	長崎港【重要港湾】
港湾管理者	長崎県



【代表施設】



松が枝国際ターミナルビル

【主なイベント】



帆船まつり



DEJIMA博



クルーズ船歓迎行事

「みなとオアシスNAGASAKI」観光

2010年にはみなとオアシスの代表施設である、松が枝国際ターミナルビルが供用を開始し、これまでに多くのクルーズ船を受け入れ、日本屈指のクルーズ寄港地である観光県長崎にとって重要な役割を果たしている。

クルーズ船の寄港



美しい夜景とクルーズ船



みなとオアシスNAGASAKI 季節(春夏秋冬)

みなとオアシスNAGASAKIでは
定期的なイベントが開催により、季節の変化に合わせて景色が変わります。

みなとオアシスNAGASAKIの春

★春には国内外から数々の帆船が長崎港に集結する日本で随一の帆船イベントがあります。



みなとオアシスNAGASAKIの秋

★長崎港周辺を舞台とした各種マラソン&ウォークのほか、音楽イベントも開催されます。



みなとオアシスNAGASAKIの夏

★長崎の夏を代表するみなとまつりが開催されます。イベント時には様々なステージイベントや打ち上げ花火が行われます。



みなとオアシスNAGASAKIの冬

★長崎出島ワーフ内にイルミネーション装飾によるロマンチックな空間が出現します。



みなとオアシスNAGASAKIは、
文化・芸術を学ぶことができる施設に恵まれています。

①長崎県美術館



【施設の概要】

運河を跨いだ2棟の建物が橋の回路で繋がる美術館。約7千点を所蔵。企画・常設展示室、県民ギャラリーに展示会を開催。

②長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館



【施設の概要】

平成2年に国の重要文化財に指定され、平成26年、「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉」を併設しリニューアルオープン。

みなとオアシスNAGASAKIは
港を見ながら**食事**をとれる施設や**多数の各種専門店**の入った大型商業施設があります。

①長崎出島ワーフ



【施設の概要】

長崎港のベイエリアにある複合商業施設。海沿いの2階建ての建物には個性的なショップが立ち並び、展望も楽しめる。

②ゆめタウン夢彩都



【施設の概要】

平成12年4月に開場した売り場面積約28,600㎡の大型複合商業施設。

みなとオアシスNAGASAKIは、
市民や観光客の憩いの場として癒しの空間があります。

①長崎水辺の森公園



【施設の概要】

海に面した大地の広場、水の庭園、水辺のプロムナードで構成される約7.6haの公園。イベントのメイン会場にも利用される。

②三角広場



【施設の概要】

長崎水辺の森公園に隣接する多目的広場。大小さまざまなイベントで活用されており、地域の賑わいの場となっている。

③ドラゴンプロムナード



【施設の概要】

高さ20mの球体の横にある展望デッキからは長崎港が一望でき、木製デッキは人々の憩いの空間。

④おのうえの丘



【施設の概要】

大規模災害発生時の防災拠点となる他、祭りやイベント等を開催できる。日常的な憩いの場として市民や観光客に利用される。

みなとオアシスNAGASAKIは、
海外及び離島への**海の玄関口**として観光客や市民に利用されています。

①松が枝ターミナル



【施設の概要】

入港手続きを円滑に行うために、国内最大規模のCIQを完備したターミナルビル。

③常盤ターミナル



【施設の概要】

軍艦島クルーズを運営する船舶運航事業者の営業所及びお土産売り場がある港湾施設。

②長崎港ターミナルビル



【施設の概要】

離島への渡航や観光遊覧船乗船の切符売り場機能を持った長崎の海の玄関口。

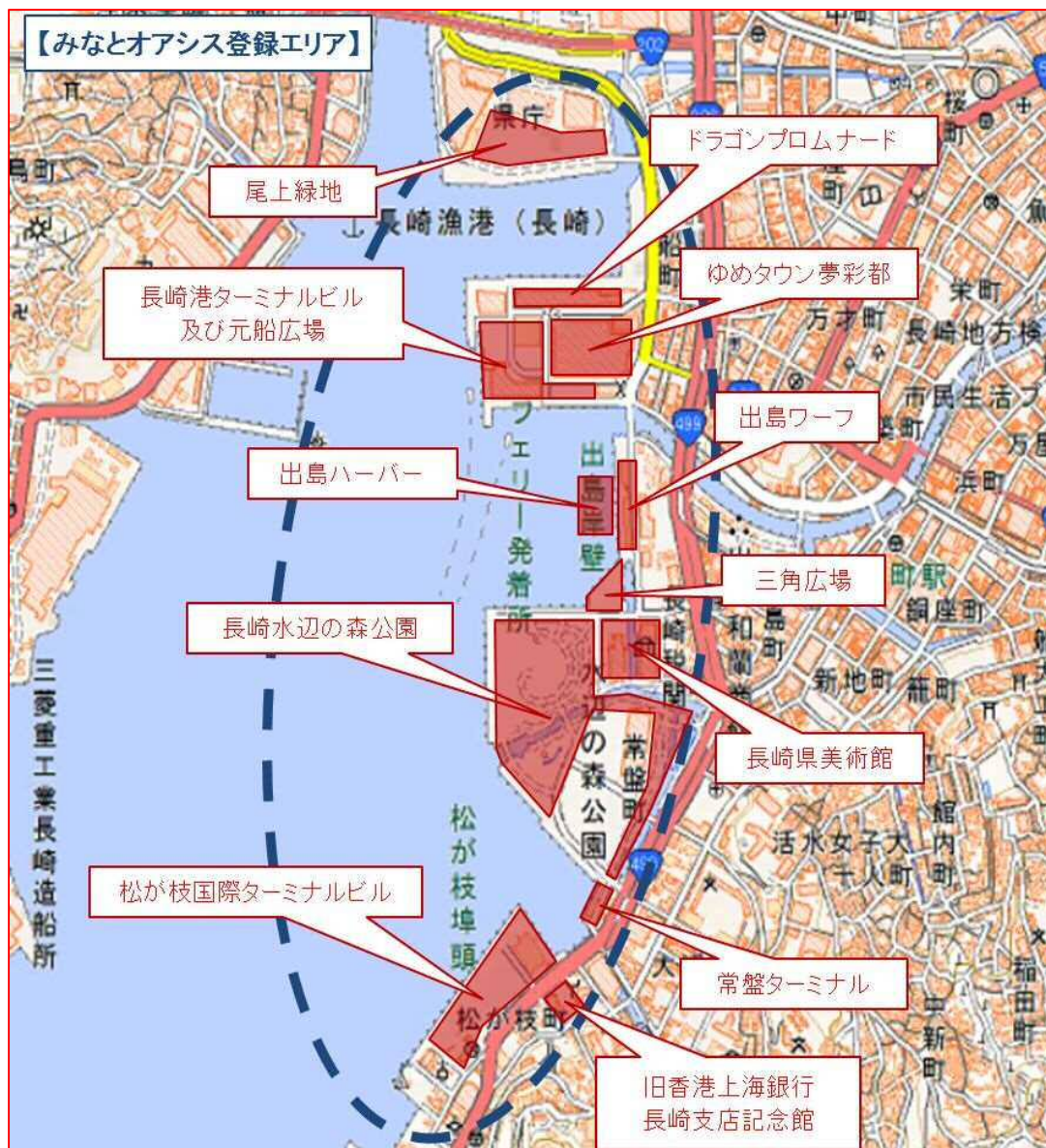
④長崎出島ハーバー



【施設の概要】

ゲストバースを備えた公共ハーバー。飲食店がある出島ワープ内にあり、自身の船を眺めながら食事を楽しむことができる。

「みなとオアシスNAGASAKI」へのアクセス



【交通・アクセス】

(長崎市内)

・路面電車・バスが便利です。

(飛行機)

・長崎空港にて空港リムジンバスに乗り
して約40分で到着します。

(徒歩)

・長崎駅から徒歩3分。

【観光案内の問い合わせ】

長崎市総合観光案内所

所在地 : 〒850-0058

長崎県長崎市尾上町1-1

定休日 : なし

利用時間 : 8:00~20:00

電話 : 095-823-3631

アクセス : JR長崎駅構内